# 令和8年度ノーマピック・スポーツ大会　実施要項

## 1 目　的

本大会は、障がい者の体力の維持増強を図るとともに、自立と社会参加の推進に寄与することを目的とし、今年開催される第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」の選手選考会を兼ねて実施する。

## 2 主　催

徳島県、(福)徳島県身体障害者連合会、(福)徳島県手をつなぐ育成会、
徳島県パラスポーツ協会

## 3 主　管(予定)

徳島陸上競技協会、徳島県障害者フライングディスク協会、徳島県水泳連盟、徳島県卓球協会、徳島県サウンドテーブルテニスクラブ、徳島県ボッチャ協会、徳島県身体障害者アーチェリー連盟、徳島県知的障害者福祉協会、徳島県精神保健福祉協会、徳島県障害者スポーツ指導者協議会

## 4 後　援(予定)

徳島県アーチェリー協会、徳島県市長会、徳島県町村会、徳島県医師会、徳島県社会福祉協議会、日本赤十字社徳島県支部、徳島商工会議所、日本青年会議所四国地区徳島ブロック協議会、徳島県スポーツ協会、徳島新聞社、NHK徳島放送局、四国放送、朝日新聞徳島総局、毎日新聞徳島支局、読売新聞徳島支局、共同通信社徳島支局、時事通信社徳島支局、大塚製薬株式会社、徳島県トレーナー協会

## 5 期　日・会　場

【個人競技】

〇ボウリング競技(※午前開催)〈*対象:知的障がい者〉
　日時:令和8年4月25日(土)　午前10時～正午(受付開始:午前9時30分)
　会場:スエヒロボウル

〇陸上競技(※午前開催)〈*対象:身体障がい者、知的障がい者〉
　日時:令和8年5月9日(土)　午前10時～正午(受付開始:午前9時30分)
　会場:鳴門・大塚スポーツパーク　ポカリスエットスタジアム

〇フライングディスク競技(※午前開催)〈*対象:身体障がい者、知的障がい者〉
　日時:令和8年5月9日(土)　午前10時～正午(受付開始:午前9時30分)
　会場:鳴門・大塚スポーツパーク　第2陸上競技場

〇水泳競技(※午前開催)〈*対象:内部障がいを除く身体障がい者、知的障がい者〉
　日時:令和8年5月10日(日)　午前10時～正午(受付開始:午前8時45分)
　会場:徳島県立障がい者交流プラザ　温水プール

※水泳競技の受付開始は、競技前に検診を行うため午前8時45分からとなります。

○卓球競技（※午前開催）
〈*対象：内部障がいを除く身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者〉
日時：令和8年5月17日（日） 午前10時～正午（受付開始:午前9時30分）
会場:徳島県立障がい者交流プラザ 体育館
○サウンドテーブルテニス競技（※午後開催） 〈*対象：身体障がい者〉
日時：令和8年5月17日（日） 午後2時～午後4時（受付開始:午後1時30分）
会場:徳島県立障がい者交流プラザ 体育館
○ボッチャ競技（※午前開催） 〈*身体障がい者〉
日時：令和8年5月24日（日） 午前10時～正午（受付開始:午前9時30分）
会場：徳島県立障がい者交流プラザ 体育館

6 大会の中止等
陸上競技、フライングディスクは、雨天でも実施します。
ただし、荒天で中止の場合は、決定を午前6時に行い事務局から連絡します。

7 出場資格等
（1）出場選手は、次の全ての条件を満たす者とする。
①年齢は、令和8年4月1日現在で13歳以上とする。
②資格要件は次のとおりとする。身体障がい者並びに知的障がい者、精神障がい者。
ア）身体障がい者は、身体障がい者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により身体障がい者手帳の交付を受けた者。

イ）知的障がい者は、厚生事務次官通知（昭和48年9月27日厚生省発児第156号）による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある者。

ウ）精神障がい者は、精神保健及び精神障がい者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条により、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある者。

③申し込み時に参加する都道府県・指定都市に現住所（住民票のある地）を有する者。
ただし学校に通学している者及び施設に入所・通所している者は、その学校及び施設の所在地の都道府県・指定都市でも参加できるものとする。
（2）事故防止の為、出場種目について平素ある程度の練習をしていること。
（3）水泳については、25mを完泳できること。また、大会当日受付終了後に医師による健康診断を受けること。

8 競技規則
競技規則は、全国障害者スポーツ大会競技規則による。

9　競技・種目及び障がい区分・年齢区分

(1)競技種目・障がい区分は、別表1・別表2による。

(2)出場できる競技及び種目は、一人1競技1種目とする。ただし、水泳については2種目までとする。

※なお、アーチェリー、ボッチャを除き年齢を次の区分に分けて競技するものとする。

①　身体障がい者　1部(39歳以下)、2部(40歳以上)

②　知的障がい者　少年の部(19歳以下)、青年の部(20歳～35歳)壮年の部(36歳以上)

③　精神障がい者　年齢区分なし

※フライングディスク競技について、障がい区分はなし。

10　出場申込み

出場を希望する者は、申込書を令和8年4月10日(金)(必着)までに、次の必要書類を提出先へ送付すること。なお、提出後は出場種目の変更はできない。

(1)身体障がい者(個人)・・出場申込書(別表3-1～3-5)と身体障がい者手帳のコピー

(2)知的障がい者(個人)・・出場申込書(別表4-1)と療育手帳のコピー

①療育手帳の取得の対象に準ずる障がいを認める書類

a.児童相談所・知的障がい者更生相談所長の判定書のコピー

b.医師の診断書

c.在籍(在学、通所、入所)又は卒業(退所)先の所属長による証明書

(3)精神障がい者(個人)・・出場申込書(別表5)と精神障がい者保健福祉手帳のコピー

①精神障がい者保健福祉手帳の取得の対象に準ずる障がいを認める書類

a.自立支援医療(精神通院)受給者証のコピー。なお大会申し込み日と大会日程が受給有効期間内あるいは受給更新予定期間内であること。

b.なお、手帳の交付を受けている者で、手帳の更新・紛失等によりコピーを添付できない者は精神保健福祉センター所長の精神障がい者保健福祉手帳交付済に関する証明書をもって手帳の交付を受けている者とみなす。

(4)施設、病院等の団体・・参加者個人の申込書(別表3-1～別表5それぞれ対象の申込)
並びに大会参加申込総括表(別表4-2)を一緒に提出

※重複障がいがある選手については、両方の手帳のコピーを添付すること。

(例:身体障がい者手帳のコピーと療育手帳のコピー　2枚併せて申込書と一緒に提出)

【重要】 出場資格の証明書類にあたっては、以下に留意願います。

・住所・氏名・生年月日・障がい名・等級・手帳番号がわかるページを提出してください。

・療育手帳、精神保健福祉手帳は次回更新日がわかるページを提出してください。

(注)手帳の交付を受けている者は手帳による手続きを優先すること。その際には大会申し込み日と大会日程が手帳の有効期間内あるいは更新予定期間内であること。

＜申込書提出先＞　締め切り：令和8年4月10日（金）（必着）
〒770-0005
徳島市南矢三町2丁目1－59　（徳島県社会福祉事業団内）
徳島県パラスポーツ協会　担当：島崎・木野・相原
電話　088－634－2000　ﾌｧｸｼﾐﾘ　088－634－2020
※申込書の記入間違いや記入漏れがございませんように、ご提出いただく際に、再度ご確認の程、宜しくお願いいたします。

11　参加費は無料。ただし、ボウリングの靴代は自己負担とする。

12　大会事務局
大会事務局は、徳島県パラスポーツ協会に置く。

13　その他
(1)全国障害者スポーツ大会参加について
本大会は、令和8年10月23日（金）～26日（月）に青森県で開催される、第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」の個人競技出場選手の選考会を兼ねる。
ただし、アーチェリー競技の選手については、令和8年度「うずしお杯アーチェリー競技大会」の開催可否にかかわらず、徳島県身体障害者アーチェリー連盟の推薦により選考する。
第25回全国障害者スポーツ大会個人競技出場選手は、後日開催する選手選考委員会で決定し、代表に選ばれた選手には6月末日までに事務局から連絡をする。
なお、第25回全国障害者スポーツ大会への出場に当たっては、第25回全国障害者スポーツ大会開催基準要綱及び同細則に定める事項のほか、次の条件を満たすものとする。
①2回の打合せ会、4回程度の強化練習、5泊6日の大会に参加できること。
②団体競技で第25回全国障害者スポーツ大会へ出場する者は、個人競技で第25回全国障害者スポーツ大会には出場できない。
③原則として、匿名での出場は認めない。全国大会出場が決定した選手については、氏名、所属等を関係団体等に発表する。また、新聞、テレビ等に氏名、写真、映像等が掲載される場合がある。
④第25回全国障害者スポーツ大会参加のユニホームは、一部自己負担とする。
（自己負担額　5,000円）
⑤内部障がい者は、ぼうこう又は直腸機能障がいの方のみ第25回全国障害者スポーツ大会へ出場できる。（対象競技は、陸上、アーチェリー、フライングディスク）
⑥全国大会参加を希望する者は、上記事項を確認の上、別表申込書「全国大会出場希望」欄に必ず✓を入れ、（大会正式名称）出場歴を記入すること。

（2）ノーマピック・スポーツ大会参加について

①ボウリングの参加者は100名までとし、定員を超えた場合は調整する。

②主催者において、傷害保険に一括加入するが、大会当日は応急処置しかできない。出場にあたっては医師の健康診断を受ける等の健康・安全管理について十分留意し、自己の責任において出場すること。

③本大会で使用するゼッケンは、主催者が用意する。

④本大会参加に要する旅費等については、参加者の負担とする。

⑤当協会では、ホームページ、広報誌等に、大会風景として写真を掲載させていただきますので、顔や名前等がはっきり写っている写真の掲載につきましては、必ず申込用紙の項目にチェックしていただき、ご承諾の可否をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。